

# 水害リスクコミュニケーションのため地域防災 学習支援システムの開発

柿本 竜治<sup>1</sup>・山田 文彦<sup>2</sup>

<sup>1</sup>熊本大学大学院自然科学研究科

E-mail: kakimoto@kumamoto-u.ac.jp

<sup>2</sup>熊本大学大学院自然科学研究科

住民の理解を深める学習支援ツールとして効果的である。しかしながら、水害リスクコミュニケーションを地域展開していく場合に、地域毎の水害シミュレーションや避難行動シミュレーションを製作していくのは、かなり負荷が多い。また、水害シミュレーションや避難行動シミュレーションを製作できる人材も限られている。そのため、水害シミュレーションを用いたリスクコミュニケーションの地域展開は容易ではなかった。そこで、本研究では、これまでに開発した氾濫予測システムと洪水時避難行動シミュレータのプラットフォームを統合し、行政職員や地域住民の操作性を向上させるとともに、他地域にも容易に展開可能な汎用性の高いシミュレータを構築する。

キーワード：水害リスクコミュニケーション，洪水シミュレーション，避難シミュレーション